

浜通り周辺地区 景観まちづくりニュース

第4号

(平成30年3月23日)

発行：焼津市都市デザイン課

焼津市では、景観計画の策定に取り組んでおり、浜通りとその周辺を「景観まちづくり重点地区」に選定し、「重点地区計画」を策定したいと考えています。そこで、11月から地区住民の皆さんが参加する協議会を設立し、協議会の活動をスタートしました。

この「景観まちづくりニュース」では、浜通り周辺地区の重点地区計画の策定に向けた意見交換など（浜通り周辺地区景観まちづくり重点地区協議会）の様子をお伝えしています。

景観まちづくりの方向性や考え方について意見交換しました

◆第4回協議会の開催概要◆

日時：3月12日（月）18:45～20:45

会場：焼津公民館第5・6会議室

参加者：協議会委員（自治会長、区長、公募住民等）15名
オブザーバー（浜通り活性化フォーラムより）2名

◆第4回協議会の様子◆

第4回協議会は、これまでの話し合いを振り返った後、3つのグループに分かれて、「景観まちづくりの方向性や考え方」をメインテーマに意見交換を行いました。

「地区の景観はどうあるべきか?」、「浜通り周辺で最も大切にしたい景観は?」、「誰のための何のための景観づくりか?」という3つのテーマに沿って活発な意見交換が行われ、皆さんの考えを共有しました。

◆今後の予定◆

これまでの意見に今回の意見を合わせ、次回協議会では「景観まちづくりの方針」のたたき台を提示し、意見交換する予定です。

（来年度も協議会を開催していきます）

※意見交換の結果の概要は、裏面をご覧ください。



お問い合わせ

焼津市役所 都市政策部 都市デザイン課 計画担当

〒425-8502 焼津市本町5-6-1（アトレ庁舎2階） TEL：054-626-2160 FAX：054-626-2184

意見交換の結果の概要

浜通り周辺地区の景観はどうあるべきか？

<自然の景観に関すること>

- 堀川の水質を改善したい
- オーシャンロードからの富士山等の眺望を確保したい
- 四季の草花を楽しみたい



<まち並みの景観に関すること>

- 堀川沿いの散策路を整備すべき
- 空地・空き家への対策が必要
- 荒祭りのメインストリートにふさわしい景観を残したい
- 堀川と浜通りにウォーキングコースを設定してきれいにしたい
- まち並み景観を楽しむために安全に歩けるようにしたい



<歴史・文化の景観に関すること>

- 浜通りの昔ながらのまち並みを大切にしたい。古民家を活かしたい
- 小泉八雲に関する資源を活用したい
- 札の辻・庚申さんを大切にしたい



<人々の活動が創る景観に関すること>

- 景観を活かしたイベントを通じて、皆で協力していきたい
- 荒祭りは続けていくべき
- 子どもが遊ぶ風景を創出したい
- にぎわう景観もほしい



浜通り周辺で最も大切にしたい景観は？

- ・小泉八雲滞在の家跡周辺（北浜通）
- ・船元小路・青峰公園北側付近（鰯ヶ島）
- ・寺社仏閣等
- ・水産加工のまちの景観（城之腰）
- ・新川橋から見た景色
- ・堀川沿いをよりよい景観としたい

など

誰のための何のための景観づくりか？

- ◎地域住民が心地よく暮らせるための景観づくりが最も大切
- 地区住民と観光客の両者が好む景観がよい
- 観光客が来ることを踏まえた基盤整備が必要

